



相談センターだより

第27号 2020.11.発行

時間どろぼう（ミヒヤエル・エンデ『モモ』より）

猛暑や豪雨が続いた2020年も、残すところあと1か月程となりました。今年は、コロナ禍により、私たちの生活は一変し、何気なく過ごしていた日常や、当たり前であったことが、全て過去のものとなりました。少しずつではありますが、それぞれに、手探りで“新しい生活様式”を模索し、新たな日常を構築しつつあります。ああ、あの頃は良かったなあ、と過去の日常を想い、早くあの頃に戻ってほしいと願いながら、一日一日を過ごされている方もいらっしゃると思います。

ミヒヤエル・エンデの『モモ』に、“時間どろぼう”という、灰色の姿をした男が登場します。モモの住む町で、人々に生涯残された時間を計算し、「これがあなたの全財産だ」と伝えるのです。さて、もし、「あなたの人生はあと22億752秒ですよ」と言われたら、その後の生活はどのように変わるでしょうか。モモの町では、少しばかりの利子を期待し、残された時間を“時間銀行”に預けて、人々は時間の無駄をなくそうとやっきになり、生活のすべてをプラン通りに行おうと、他人を顧みずギスギスとし始めます。人々は、将来役に立つことのために、今を節約し、自分のことだけに一生懸命になっていくのです。

ああ、あの頃は良かったなあ、早くあの頃に戻ってほしいなあ、と、過去を想い、輝く未来のために今を節約することは、もしかしたら、“時間どろぼう”の思うつぼになっているかもしれません。「一人一人が自分の時間をもっている。自分のものである間だけ、それは生きた時間となる」。これは、物語の終盤に出てくる、“時間のマスター”、マイスター・ホラーの言葉です。「今」を自分のものとして、今この瞬間を生きていることを心と身体で感じ、“時間どろぼう”の手口にひっかからないよう過ごしていきたいなあと思う今日この頃です。

相談員 仲 沙織

一口メモ

【平安の祈り】

神さま 私にお与えください

自分に変えられないものを 受け入れる落ち着き（平安）を
変えられるものを 変えていく勇気を

そして二つのものを 見分ける賢さ（知恵）を

（神学者ラインホルド・ニーバー）

あなたにとって変えられないものと変えられるものは何ですか？
変えられないものを変えようとする苦しみが生れます。変えられないものと変えられるものを見極め、
変えられるものを変えていく勇気と、それを続けていくことが大切なのかもしれません。

相談員 中村 誠文

■相談内容について■

当相談センターでは、相談者の個人情報の保護に万全の態勢で取り組んでいます。

※当相談センターでは、たとえば、次のようなことでお困りの方のご相談に応じています。

- ・自分自身に関すること
- ・対人関係に関すること
- ・家族に関すること
- ・お子さんに関すること（発達に関して気になること、不登校等、学校のことなど）
- ・その他

※相談内容によっては、より適切と思われる相談機関などをご紹介しますことがあります。

※相談についての秘密は厳守いたします。

■心理臨床相談センターマップ■

〒895-0011

鹿児島県薩摩川内市天辰町2365番地

鹿児島純心女子大学 サンタマリア館

<http://www.k-junshin.ac.jp/graduate/consultation.html>

* アクセス *

◇JR九州新幹線／肥薩おれんじ鉄道／鹿児島本線

・新幹線（鹿児島中央～川内 約12分） 川内駅下車

◇いわさきバスネットワーク

平日と日曜祝日は運行時刻が異なります。

本学ホームページその他をご参照ください。

(1) 路線バス

川内駅西口「川内駅前」バス停から「純心女子大学」行き 約10分

(2) 高速バスせんだい号

鹿児島（鹿児島中央駅・鹿児島駅）～鹿児島純心女子大学 約60分

◇南九州西回り自動車道（高速）

鹿児島IC～薩摩川内都IC 約50分

※市来IC～薩摩川内都ICの区間は通行料無料

